



よなばる 議会だより



住みやすいまちへ—あなたの声をとどけます



町主催の「二十歳の集い」にて、新成人15人にインタビューしました。

豊かな町へ—。私たちが叶えます

私たちが
与那原町議員
だったら...



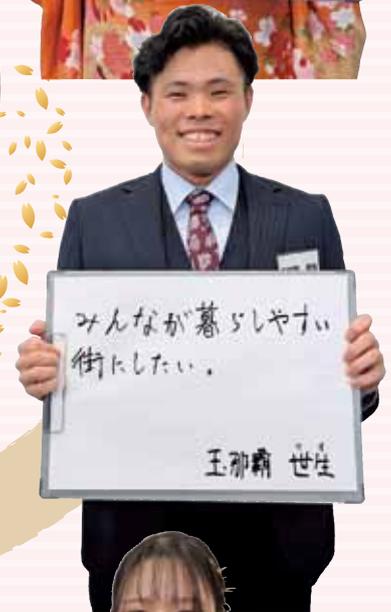
町民みんなが
幸せに暮らせる街に
福原 佑一朗



明るく笑顔が
あふれる町にする
大城 春輝



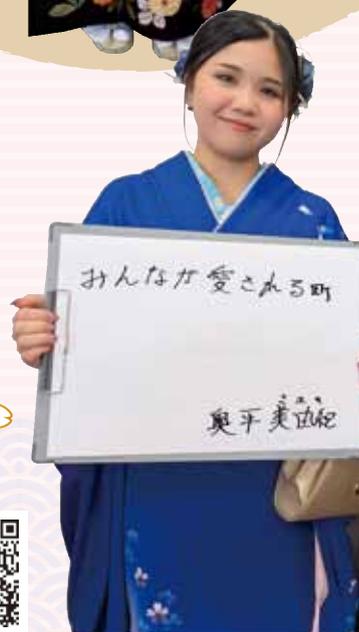
だれかのために
頑張れる町に!!
任本 文良



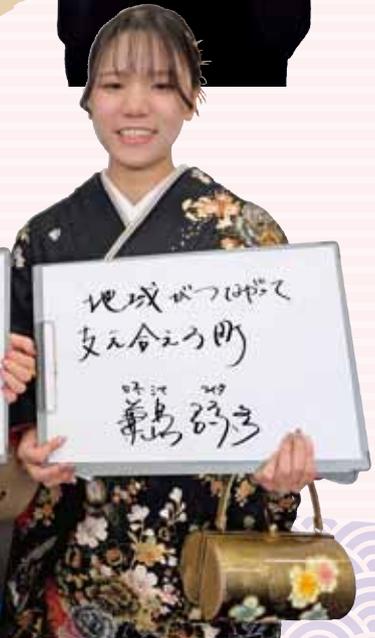
みんなが暮らしやすい
街にしたい。
玉那覇 世佳



明るい町
にする
安次 頼 合花



みんなが愛される町
奥平 美由紀



地域が一つになって
支え合える町
兼島 啓子

- P2 令和7年 第3回 臨時会・第4回 定例会
令和8年 第1回 臨時会
- P3~14 令和7年 12月定例会 一般質問
- P 15 ヒーロー・ヒロインインタビュー
坂井雄飛 選手(19歳・東浜出身)
プロ卓球チーム 琉球アスティータ



令和7年 第3回 臨時会

令和7年第3回臨時会が11月21日(金)に開催されました。今回は6件の議案が審議され、すべて全会一致で可決となりました。

事件番号	事 件 名	結 果
議案第43号	与那原町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	
議案第44号	令和7年度与那原町一般会計補正予算(第4号)	
議案第45号	令和7年度与那原町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	
議案第46号	令和7年度与那原町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	
議案第47号	令和7年度与那原町下水道事業会計補正予算(第2号)	
議案第48号	令和7年度与那原町水道事業会計補正予算(第1号)	

令和7年 第4回 定例会(12月議会)

12月定例会は12月8日(月)から12日(金)までの5日間で開催され、議案15件(議案第49号～第63号)陳情5件(陳情第8号～第10号、第12号、第14号)、委員会提出議案2件(議案第7号～8号)が審議されました。

議案15件について全て、全会一致で可決。陳情6件については、5件が全会一致で採択、陳情第12号は賛成少数で不採択となりました。

事件番号	事 件 名	結 果
第49号	与那原町職員等の旅費に関する条例の全部改正について	
第50号	与那原町付属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例	
第51号	行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例	
第52号	与那原町手数料徴収条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	
第53号	与那原町町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	
第54号	与那原町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	
第55号	与那原町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	
第56号	与那原町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	
第57号	与那原町税条例の一部を改正する条例	
第58号	与那原町国民健康保険条例の一部を改正する条例	
第59号	与那原大綱曳資料館の設置、管理及び運営に関する条例の一部を改正する条例	
第60号	令和7年度与那原町一般会計補正予算(第5号)	
第61号	令和7年度与那原町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	
第62号	令和7年度与那原町下水道事業会計補正予算(第3号)	
第63号	令和7年度 与那原町下水道事業会計補正予算(第2号)	
陳情第8号	夜勤規制と大幅増員で安全・安心の医療・介護の実現を求める陳情書	
陳情第9号	令和8年度理科教育設備整備費等補助金予算計上についてのお願い	
陳情第10号	令和8年度社会福祉施策及び予算の充実について(陳情)	
陳情第12号	中国国連代表部による不当発言に対する抗議決議の採択及び関係機関への要請・意見書提出を求める陳情	
陳情第14号	国道329号与那原バイパスへの信号機設置を求める陳情書願	

委員会
提出議案

第6号 夜勤規制と大幅増員で安全・安心の医療・介護の実現を求める意見書

第7号 令和8年度 理科教育設備整備費等補助金予算計上についてのお願い

令和8年 第1回 臨時会

令和8年 第1回臨時会が1月26日(月)に開催され、「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用した事業が決まりました。

事業名(名称要約)	事業内容	実施期間
つなひきかちゃん商品券事業	町内で利用できる商品券(1人当たり8,000円)を全町民に配布。生活支援と地域経済の活性化を図る。	令和8年1月から 令和8年9月
食材料負担軽減事業 (保育園・学童クラブ)	保育施設等が、保護者負担の軽減を図るとともに、栄養バランスや量を保った給食が実施できるよう、食材料負担軽減補助金を給付する。	令和7年4月から 令和8年3月
水道料金減免事業	水道料金の基本料金(家事用・営業用・共同家事用)を100%減免する。	令和8年 2月、3月
中学校給食費無償化事業	沖縄県が実施する給食費減免の残りの費用を町が減免し、100%減免にする。	令和8年4月から 令和9年3月
国保加入子育て世帯応援金事業	他の公的医療保険と違い、均等割りを負担している国保加入子育て世帯に対し、18歳未満の子どもに係る均等割り相当額を給付する。	令和8年4月から 令和8年11月



※重点支援交付金の支援策は上のURLよりご確認ください

町政へここが聞きたい!



質問 行政と町民それぞれの実施すべき断水対策は

答弁 行政は貯水量増加策検討、町民は備蓄の強化を — 上下水道課長

質問 生活インフラである水道の給水停止は生命の危機にも繋がるが、今回本町は断水を免れた。どのように対応したのか。また、今後の対応として行政と町民それぞれ何をすべきか。導水管は県管理であるため、県に老朽化への対応を積極的に働きかけられないか。

比嘉上下水道課長 本町は4基の配水池があり、配水区域を連結し町全域へバランスよく配給した。今後の対策として、行政は貯水量を増やす取り組みを検討、町民には平常時から飲料水・生活用水の

備蓄を行っていたかどうかとともに、ローリングストックを実践していただきたいと考えている。

照屋町長 1市町村での働きかけでは弱いと思うので、町村会、市長会等々団体と結束して訴えていきたい。

※ローリングストックとは…食品や日用品等を少し多めに買い在庫を持ち消費期限が近いものから使い、買い足していくことで常に定量を家庭で備蓄しておく方法。



危険薬物への

対策強化を

質問 指定薬物エトミデートが県

内で若者中心に広がる中、若者中心で構成される犯罪グループが逮捕された。麻薬・覚せい剤、大麻乱用防止九州沖縄地区大会での沖縄県内の高校生による研究発表からも、危険薬物はすぐ近くにある状況が確認された。新たな対応は考えているか。

照屋健康保険課長 若者たちの身近に来ていいると思われるため、広報紙、ホームページ、LINE等で周知を図っていく。

大浜教育指導主事 中学校では9月19日に、小学校では12月2日に外部機関、警察を招いて勉強会を実施した。今後も各関係機関との連携、学校の情報を聞き対応していく。

垣花教育長 青少年の薬物使用に大変危機感を持っている。薬物の入り口になっているスマホの使い方等学校に配布した。対岸の火事ではないということ、ダメ絶対ダメという標語を周知していきたい。

共同親権への

行政としての対応は

質問 共同親権が4月1日に施行される。連れ去り問題の解決策等良い点があるが、DV問題を抱えている弱い立場の母親等への影響が危惧されている、対策は考えているか。

新里子育て支援課長 両親の教育方針の違いで子供が板挟みになることや、両親が連絡を取り合えないといけない状況に置かれることで、DVやモラハラの継続が想定されている。ケースによって関係各課と調整し対応していく。

共同親権／2026年4月1日導入

離婚後も父母双方が子供の親権を持ち続ける制度。「親は親であり続ける」という考えに基づき、子供の利益のために父母が協力して子育てを行う。

良い面

- ・親権問題の緩和
- ・子育て負担軽減
- ・養育費の促進
- ・親の関与の継続
- ・両親の愛情実感

危惧される面

- ・DV被害等の継続
- ・教育方針等の対立
- ・遠方引越制限
- ・子供の精神的物理的負担の増加

質問 町災害対策本部と各区防災組織との連携を

答弁 自主防災組織の連絡協議会等を立上げ検討する — 生活環境安全課長



町田元利議員

災組織などの連絡協議会を立ち上げていきながら、スキームづくりができればと考えている。

質問 東北の地震も夜の11時頃に発生し、津波警報が発令された。

地震はいつ起こるか分からない状況である。家族で避難経路、避難所までの所要時間の把握、町職員の連絡系統にもなると思う。毎年11月の避難訓練は平日に行い、学校などを対象とした避難訓練としているが、休日となると住民も増え、さらに避難が困難と予想される。東浜自治会には、数名の防災士がいると聞いているが、その方達と連携し、日曜日に訓練を実施してみてはいかがか。

吉野生活環境安全課長 東浜区の避難訓練の日曜日開催については、東浜区と相談の上、自主防災組織を主軸として開催していくことになると思うが、それについては協議していきたい。

質問 与那原町職員に防災士は

何名いるか。

吉野生活環境安全課長 現在、確認できているのは町職員1名である。

提言 各区では防災士が増えている状況である。町職員の防災士を増やし、その人たちを中心に防災活動をしていただきたい。

運玉森平和学習広場から三津武嶽までの山道の整備

質問 展望台から西原町側に下りられるが、その途中に与那原町指定文化財の「三津武嶽」があり、そこまでの山道を整備し、文化財を町民に広く知れ渡るようにしていただきたい。また、山道の草刈りもして頂きたいが。

桑江ブランド推進課長 「三津武嶽」の整備に関しては、生涯学習振興課で構想があり、与那原町と西原町との協議も必要になってく

るかと思う。今後、再度協議させていただければと考えている。



運玉展望台登り口

三津武嶽：1999(平成11)年4月21日、町指定文化財に指定。運玉森の腹に位置する史跡である。琉球王国の神女・間得大君が葬られたところで、現在は子宝の神としてお参りする人も多くみられる。

その他の質問

● 現在工事中の与那原公園を避難所としての計画について

町政へここが聞きたい!



あいば 相羽としえ 議員

質問 まち独自の「子ども権利条例」策定を

答弁 まずは県の条例を周知し併せて検討していく——子育て支援課長

質問 来年度から、新しい「子ども大綱」政策が始まる。具体的な施策は。

新里子育て支援課長 一つは、妊娠期から18歳まで一括して相談できる「家庭センター」とより強固に連携し、相談窓口一覧を作成、様々な連絡方法を周知していく。

質問 保育士の確保を推進するため、沖縄女子短期大学の体育館に、町内の園が一堂に会しPRする機会を設けてみては。

新里子育て支援課長 場所の設定と、園を見学できるツアーなど

を進めていきたい。

公共施設の

改築、改善を

質問 狭く、蔵書数も限られ、学習スペースがない町立図書館の立て替え予定は。

与那嶺生涯学習振興課長 現在予定はない。

質問 軽便与那原駅舎資料館、与那原大綱曳資料館には、「資料館」なのに資料、文献が少ない。担当課に本の設置を要望し、9月に図書館と連携して「駅舎文庫」を設置して頂いた。継続して読み物の充実を図り、椅子等の配慮もお願いしたいが。

桑江ブランド推進課長 来年度、夏休みなど効果的な開催月での設置を考えている。

与那嶺生涯学習振興課長 綱曳や与那原町の歴史に関する書籍、資料の拡充に取り組んでいった

い。閲覧する設備環境も早期に改善したい。



鉄道や与那原町の歴史と平和に関する書籍、資料等を豊富に取り揃えよう!

質問 国内唯一の「つなひき」に特化した与那原大綱曳資料館を指定管理可能と議会で可決した。資料収集、調査、伝統文化の継承等、愛と責任を持つて管理運営することを望みたいが。

与那嶺生涯学習振興課長 本町の学芸員と民間の重要なアイデアを取り入れ、さらに情報発信できる魅力あるものにしていきたい。

桑江ブランド推進課長 これまで以上に歴史文化を正しく次世代に繋ぐ体系が整うのではないかと考えている。

実際の被災を想像して訓練しよう

質問 11月の避難訓練では、雨、インフルエンザで中止した団体もあった。被災が雨の日、流行病がある設定の訓練はしないのか。

吉野生活環境安全課長 検討はしたが、実施はしていない。

質問 避難所まで行つて終わりではなく、流行病の時期に、どう避難するのか、受付でどう振り分けて避難場所を決めるのが重要だが。

吉野生活環境安全課長 各部署と協力しながら避難所設置訓練を今後実施していきたい。

東浜自治会のバケツリレーで震災による消火活動の訓練



質問 尿漏れ。パット購入に優しい支援を

答弁 どのような形で補助ができるか検討する

—— 福祉課長



たい。

具志堅福祉課長 要介護4・5

に相当する方に月5000円を上限として支援している。

身寄りのない 高齢者へ支援を

質問 終活情報登録事業とは。

具志堅福祉課長 主に高齢者が

緊急連絡先、持病、葬儀の生前

契約、お墓の場所などの情報を自治体に登録し、本人の緊急搬送時や死後など、警察、消防、医療機関ならびにあらかじめ指定した情報開示対象者から照会があった場合、その情報を自治体が伝達するものである。本町においては「命しるべ」「わたしの想いシート」がある。

質問 孤独死について、お金のこと、体調のこと、老後の生活が何かと不安になる。誰にも看取られず亡くなることは悲しいことである。町としての対策を伺う。

具志堅福祉課長 まず1つ目、65

歳以上の一人暮らしで心臓、脳血管疾患があり、見守りが必要な方に対する緊急通報システムの実施。2つ目に江口団地のシルバーハウジングの緊急通報システム。3つ目にお家に弁当を持っていく配食サービスなど70歳からは全戸訪問を行っている。

わたしの想いシート



自分が自分らしく生きるために自身の思いや希望が記入できる「情報共有シート」

命しるべいのちの道標(パンフレット)



- 【内容】
- 1 これからのことを相談したい
 - 2 自分の生活にあったサービスを探したい
 - 3 自分らしい生き方を大切な人と話し合う
 - 4 安心して暮らせる住まいを選び
 - 5 これからのことを自分で決めたい

その他の質問

- フレイル予防のプログラム
- 女性の視点を取り入れた防災対策
- 福祉バスの運転士の募集内容とは
- 小中学校のトイレを全て洋式に交換する費用は
- 本町の給水タンクの現状は

質問 40歳以上の2人に1人が筋力の衰えや膀胱の収縮低下で尿漏れの経験があり、女性の場合、出産や更年期障害の影響もある。外出の際には毎回パットを使用し、出費も重なるため、財布に優しい支援をしてほしいが。

具志堅福祉課長 各区の元気アップ教室の中で骨盤底筋を鍛える体操などの対策に取り組んでいるが、女性だけでなく男性にも多い。質問 日々不安で脱水症状を起したり、熱中症の心配もある。快適な日々を過ごせるようお願いし

高齢者が安心して生活できるまちに…



町政へここが聞きたい!



しんがき しんいち 新垣真一 議員

質問 重点支援地方交付金、早期執行を

答弁 年明けの臨時会で予算化を考えている

企画政策課長

質問 本町の重点支援地方交付金の交付限度額の目安は。

饒平名企画政策課長 おおむね2億900万円となっている。

質問 物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の早期支援をするためにも、早期執行に向けた検討をするべきだと思う。本町の予算化に向けた検討状況は。

饒平名企画政策課長 早期予算化に向けて各課に交付金概要を共有し、活用事業の募集を行ったところである。制度要綱、限度額など通知で示された後に、早期に予算

重点支援地方交付金・国が推奨事業を提示

推奨事業メニュー

生活者支援

- ① 食料品の物価高騰に対する特別加算
- ② 物価高騰に伴う低所得者世帯・高齢者世帯支援
- ③ 物価高騰に伴う子育て世帯支援
- ④ 消費下支え等を通じた生活者支援
- ⑤ 省エネ家電等への買い換え促進による生活者支援

事業者支援

- ⑥ 中小企業・小規模事業者の賃上げ環境整備
- ⑦ 医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援
- ⑧ 農林水産業における物価高騰対策支援
- ⑨ 中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援
- ⑩ 地域公共交通・物流や地域観光業等に対する支援

化できればと考えている。

質問 国のほうでは、ガソリン暫

定税率の廃止や子育て応援手当として、子ども一人当たり2万円が支給される予定となっている。国の支援が行き届かない中間層を含めた町民全体に行き渡る支援策を講じてほしい。事業開始予定の時期を伺う。

饒平名企画政策課長 年明けに

臨時会を開催し、そこで予算化さ

せて執行できるように、早急に動いている。

奨学金返還

支援制度の導入を

質問 人口減少対策として、奨学金を利用した若者の地方定着の促

企業等の奨学金返還支援(代理返還)制度
企業等が奨学金返還者を応援!!

奨学金返還支援(代理返還)制度のポイント

- ① 「優秀人材」へアプローチ
- ② 「人材の定着」で離職率低減
- ③ 経費の一部としての「課税優遇」
- ④ 企業等の「イメージ向上」

奨学金返還支援(代理返還)制度のポイント

- ① 「優秀人材」へアプローチ
- ② 「人材の定着」で離職率低減
- ③ 経費の一部としての「課税優遇」
- ④ 企業等の「イメージ向上」

▼本年度の詳細につきましては、日本学生支援機構のHPをご覧ください▼

進になる「奨学金返還支援制度」の導入を検討できないか。

山城学校教育課長

人材育成を目的とした育英会の奨学金制度の活用促進を図っている。この取組みを通して、人材の育成と優秀な人材の確保につなげていきたい。

出産・子育て

支援の拡充

質問 妊娠中にはホルモンのバランスの変化で口内環境が悪くなり、重度の歯周病になると、早産のリスクが高まると言われている。昨年3月の答弁で、妊婦健診での歯科健診の助成については、健診費用の財源も含めて検討していきたいとの答弁があったが、その後の状況を伺う。

照屋健康保険課長

国からの補助金も利用可能ということである。次年度は準備期間として行い、令和9年度から実施に向けて取り組んでいきたい。



質問 低年齢化する薬物問題、町の対策は十分か

答弁 庁舎内掲示、HP等で薬物乱用防止の啓発に取り組んでいる — 健康保険課長



議員 希 優 間 城

いる。薬物事案は大きな課題だと認識しており、重点的に協議していきたい。

照屋町長 これは喫緊の課題として早急に取り組むべきだと思う。本町には防犯協会があるので、与那原警察署と連携しながら、防犯協会を活用し、この課題にしっかりと向き合っていきたい。

障がいのある子を抱える家庭へ支援制度の周知を

質問 障がいのある子どもを抱えた家庭のオムツ代など、毎月の費用をどう支えるか。支援制度はあるが、周知不足で知らずに受けられていない方がいるが、どのように改善していくか。

具志堅福祉課長 障がい者手帳申請時に福祉課窓口で案内し、町ホームページにも記載はあるが、検索方法や内容を、よりわかりやすくできないか検討していきたい。

質問 対象拡大や支援策の見直しについてどう考えるか。

具志堅福祉課長 原則3歳としているが、長期的に排泄自立困難が見込まれる場合について、年齢緩和というのも課内で検討していきたい。月額1万2千円の基準額についても、近隣町村との兼ね合

いも考慮しながら、引き上げできないか検討していきたい。

防犯カメラの設置場所は適切か

設置場所は適切か

質問 今後防犯カメラを増やす予定はあるか。

吉野生活安全課長 防犯カメラではなく、防災カメラとして今年度3基増設するが、以降の増設は予定はない。

照屋町長 内閣府にも補助要請をしていて、やはり今後増やすべきだと考える。プライバシーの観点も考慮しながら、設置に向けて考えてまいりたい。

質問 低年齢化する薬物事案について、未然に防ぐ為の取り組みは。山城学校教育課長 学校では講演会や警察を招いた講話を行っている。今後は、子ども同士でも話し合える場なども含め、早急に検討したい。

質問 薬物事案以外の非行行為も含め、与那原警察署と情報交換をしながら、この課題に取り組むべきだと思うか。

山城学校教育課長 学校教育課では毎月1回5者会議を開催し、警察も参加して情報交換を行って

違法薬物から子ども達を守ろう!

危険性

一度手を出しただけで脳や体にダメージを負う可能性がある。また、呼吸が止まって即死するリスクも高い。

エトミテート(未承認の医薬品)「ゾンビタバコ」と称し、電子タバコ(リキッド)にエトミテートを混ぜたものが流通し、沖縄でも中学生の検挙者があるなど問題となっている。

未承認の医薬品成分「エトミテート」が含まれる製品の例



東浜きょうりゅう公園

町政へここが聞きたい!



質問 児童・高齢者・障がい者の虐待通報の対応は

答弁 個別支援会議などによる見守りを実施している — 子育て支援課長

質問 近年の町内における虐待事例の現状と、通報を受けた際の対応は。また、周知啓発の強化として、人目に付く場所への看板設置が必要ではないか。

新里子育て支援課長・具志堅福祉課長 児童・高齢者・障がい者いずれも毎年数件の事例が発生している。通報後は速やかに事実確認を行い、緊急性に応じて分離保護や専門機関への依頼、個別支援会議等による見守りを実施している。啓発については、子どもの権利条例の周知と併せ、目立つ場所への横断幕

設置等を検討する。

災害時に協力できる井戸の登録推進を

質問 先日、導水管破裂事故では、復旧が数時間遅れた場合は町内も断水する危機的状況だった。断水時の生活用水確保のため、民間の井戸を災害時に開放する「災害時協力井戸」の登録制度を推進すべきでは。

比嘉上下水道課長 断水はライフラインに多大な支障をきたす。井戸は有効な手段であると認識している。まずは、町内の井戸の分布や数量を把握するための調査方法について検討を進めていく。

文化スポーツの活動支援を

質問 高校総体など、部活動で県外派遣される生徒への遠征費負担



遠征での練習の様子

※写真イメージ

スポーツ・文化活動の遠征費に補助金の交付を!

は重い。町として、種目を問わず柔軟な財政的サポートができないか。

与那嶺生涯学習振興課長 現在、部活動以外の社会教育分野(クラブチームや個人活動等)は補助対象だが、高校の部活動は対象外。他自治体の事例も参考に、教育委員会で検討する。

学校トイレの環境改善

質問 与那原小学校トイレの悪臭が深刻だ。児童の健康や教育環境を守るため、清掃レベルではなく専門業者による早期の抜本対策を求め。

仲宗根公共施設課長 尿石などが原因と把握している。学校と連携し、専門業者への相談を含め早期解決を図る。



業者清掃、早期対策を!

指定管理制度 早期に導入を

質問 公共施設の一括指定管理について、精査のため導入が見送られたが、早期導入によるサービス向上が町民の利益になるはずだ。

桑江ブランド推進課長 事業の在り方を再精査し、より良い管理運営体制の構築を目指す。

質問 MICE経済波及効果、県の算出根拠なぜもらえない

答弁 県は依頼があれば対応すると回答。改めて資料請求する — 企画政策課長



中里 賢次 議員

をもらえない理由は何か。

饒平名企画政策課長 本町から

更なる依頼があった場合は、可能な限り対応する考えであると回答を得た為、改めて資料請求を行い、資料入手後に検証を行いたい。

提言 県の試算した前提条件、



経済波及効果とは…ある産業に新たな需要が生じ、その需要に対応する生産活動が拡大すると、原材料や資材などの取引や消費活動を通じ、他の産業に次々と水面に投げた石が波紋を起すように多方面へ影響を及ぼす過程。

※総務省統計局HPより一部抜粋 <https://www.stat.go.jp/dss/course/901.html>

があり、実証実験終了後は自主事業として続けていくものと考えている。

質問 「シェアサイクルステーション」設置の設備投資に対する費用対効果や投資回収期間を伺う。

饒平名企画政策課長 設置した

場合の利用者数、利用率、売上高などは持ち合わせていない。

提言 実証実験期間の3年間は

国民の血税が使われており、事業者による目標である令和9年4月以降の自主事業運営に対して、事業採算性が無く、継続不可でしたとならないように、本町としてもしっかり関わりながら事業継続できるように取り組んでほしい。

シェアサイクル設置の実証実験は継続可能か

質問 本町が、実証事業のそれぞれの目的を評価する数値指標もなく、事業者の収支状況や損益分岐点についても把握されていない現状において、この実証事業を続ける必要性はあるのか。

饒平名企画政策課長 本町とし

ては、町民の移動を支える社会インフラとしての側面を持って推進していくことが重要であると考えている。また、事業者からは令和9年度以降も事業継続する意向



東浜区内に設置された「シェアサイクルステーション」

※与那原町HPより一部抜粋 <https://www.town.yonabaru.okinawa.jp/soshiki/5/6628.html>

質問 6月定例会から継続して伺うが、当初施設より半分に規模縮小したにも関わらず、経済波及効果が増加していることについて、本町としてもその数値的な根拠、なぜそうなるのか、細かく確認精査をしていくと答弁されていたが、その結果を伺う。

饒平名企画政策課長 県から根

拠となる数値等が入手できなかつた為、細かな確認や精査ができていない。

質問 県が試算したMICE施設の経済波及効果に関する算出根拠

町政へここが聞きたい!



よし あき げん ふる
議員 吉 亮 堅 古

質問

大型MICE施設事業の今後は

答弁

令和8年3月、基本計画改定でスケジュールが決まる — 企画政策課長

質問 大型MICE施設は、令和11年に供用開始とされていたが、入札不調が2回あり、頓挫している。その中で、検証委員会、選定委員会、令和7年からは有識者委員会が設置されているが、その協議内容は。

饒平名企画政策課長 大型MICE施設整備運営などの事業について、令和7年度は有識者委員会を設置した。前年度に実施したMICE需要動向調査を踏まえた建設物価高騰の対応等、不調要因について、事業条件、事業範囲、事

業スケジュールなどの検討を行い、基本計画の改定を行う。県としては、引き続き東海岸地域の振興を着実に進め、県土の均衝ある発展を目指し、施設整備を推進していくと伺っている。

質問 沖縄MICE振興戦略の計画期間は平成29年から令和8年となっている。不調に終わっても期間内の範囲である。県は年度内に計画を改定し、令和8年3月には発表すると新聞報道されているが、公募期間

饒平名企画政策課長

基本計画の改定を行うため、実施方針、要求水準書のスケジュールを示していく。公募時期については現時点では分からない。令和8年度で



大型MICE施設予定地

令和8年3月に知事が改定計画を発表予定

入札不調の主な要因
建設資材の高騰や人手不足に加え、県が条件としていた「ホテル(宿泊施設)の併設が、民間事業者にとって採算が合わない」と判断。

示されると考えられる。

照屋町長

3月に知事が発表する事になっていると伺っている。その中での計画変更により、今後のスケジュール、要求水準書も含めた要綱などを定め、実際に公募をかける。仮に業者が決まれば最低でも後3年以上建設までかかると思う。当初決まった時に、本町議会でもインフラや騒音の問題、防犯、ごみの問題など様々な意見があったので、ぜひ3月の計画を受けて、今後細かい作業に入ってまいりたい。

質問 今後のまちづくりの最終形は。

饒平名企画政策課長 大型MICE施設と関連した新たな賑わいの創出や、広域道路ネットワークの構築、魅力ある周辺環境を目指す。町としては、「与那原町マリントウンエリアブランドデザイン」を策定しており、マリントウンエリアの潜在能力を最大限生かせる形で計画している。

その他の質問

● 不登校者になる要因と対応策は

質問 「ふるさと納税」令和7年度の実績と今後の戦略は

答弁 新ポータルサイト等の導入で町の魅力発信をする — ブランド推進課長



などの活動を行っている。また、町の魅力発信を焦点にPR動画の作成にも取り組んでいく。

照屋町長 ふるさと納税は、基準財政収入額に導入されない自主財源になるため、これまで以上に強化する。

公共事業における緑化推進の対応を

質問 町の公共事業における植栽間隔の見直しや町果実木の制定などの対応は。

金城まちづくり課長 道路、公園の詳細設計の中で植栽計画も同時に検討している。植栽の配置基準があり、5メートル置きに植栽するのは管理や歩道を散らかすなど厳しいと思われる。

岡総務課長 現在、町花・町木・町魚が制定されており、非常に有効な施策になると考えている。町の果実木については各関係課等と協

議し、制定の是非を含め検討する。



リサイクルショップを設置し、ごみの減量へ

質問 可燃ごみの町負担額はいくらか。また、ごみの減量対策としてリサイクルショップの設置をしてはどうか。

吉野生活環境安全課長 東部環境美化センターの可燃ごみ処理費

用は、令和6年度実績で9月分(390トン)156万3099円、10月分(360トン)144万2860円となる。現在の処理場の老朽化により、新ごみ処理施設に移設が決定しているが、新規施設内でのリサイクルショップの建設は厳しいとの回答を得ている。

避難訓練の実施状況

質問 避難訓練の実施について、与那原小学校、与那原東小学校の避難体制は。

吉野生活環境安全課長 第14回与那原町地震・津波防災避難訓練に向け、10月16日、上の森かなちホールで沖縄気象台の職員を招いて地震・津波に関する防災講話や参加者による机上訓練を実施した。

山城学校教育課長 与那原小学校、与那原東小学校においては、低学年も先生の指導の下、各自で自主避難を基本に「自分の身は自分で守る」などを実施。与那原小学校では、5、6年生が与那原幼稚園の園児と、低学年生の手を引いて避難することも想定している。

質問 「ふるさと納税」について令和7年度11月までの実績と、今後の目標額に向けての新たな戦略とは。

桑江ブランド推進課長 令和7年4月から11月までの寄付額は9921万5700円となっている。「ふるさと納税」については、地域活性化企業人制度も活用し、
①新しいポータルサイトの導入
②サジェスト対策広告
③新規返礼品の改革
④リピーター獲得のダイレクトメール
⑤返礼品の評価促進企画

町政へここが聞きたい!



まつなが こうじ 議員
松長 康二

質問 町内の関係各位を優先的に

答弁 優先度をあげるような方策を検討していく — 町長

質問 観光交流施設利用の現状では、電話予約で先着順が決まる。保育園関係を含め、町内関係各位が優先的に使用できないとの声があるが、本町の考えは。

与那嶺生涯学習振興課長 施設
専用の予約は利用月の半年前から予約申請の受付を行っている。以前は先着順でご案内していたが、皆様からのご意見を踏まえ、次年度(令和8年)上半期の4月から9月まで予約受付開始を行う。また、3月のみ希望日が重なる場合については抽選で予約を行う形に

変更を予定している。限りある施設を公平、公正に利用していく上で、このような取扱いを考えているが、今後も利用される皆様のご意見を踏まえ、予約方法の見直しなどについて、指定管理者と適時検討していきたい。

提言 指定管理事業者にも運営の仕方が色々あると思うが、あくまでも町が委託しているので、町長の判断でもできる部分はあると思う。保育園などは年間行事なども決まっているので、優先的に予約を取らせていただきたい。

一括交付金 活用事業の今後は

質問 沖縄振興特別措置法が2032年まで延長されているが、特例の中で、沖縄振興特別交付金(一括交付金)などに関する見直しがあれば2年後にある。継続か、廃止か、まだ分かっていないが、本

町でも一括交付金を活用して、現状17事業を実施している。仮に廃

止になった場合、継続して事業を行っているのか各課へ伺う。

※各課課長の答弁に関しては、文字数制限により、記載する事が困難なため、「YouTube」にてご確認下さい。

令和7年第4回与那原町議会定例会(一般質問3日目)午後にて

令和7年度 沖縄振興交付金事業計画(沖縄振興特別推進交付金)	
交付対象事業名称と交付金額(主な概要)	
1. 与那原町魅力発信事業 4,077千円 観光資源の活用による集客とPR	10. 新しい公共交通検討事業 13,097千円 高齢者、障がい者、妊婦などの「交通弱者」が安心して移動できる手段を確保
2. 美化・緑化きれいなまちづくり事業 67,918千円 道路等の美化・緑化、回遊環境の整備	11. 与那原町防災力強化事業 2,767千円 予期せぬ災害に備え、町全体の防災力を強化する
3. きめ細かな児童生徒支援事業 128,985千円 各種支援員の配置(学習支援・特別支援教育など)	12. 与那原町豊かな暮らしを支える交通環境構築事業 4,800千円 安心・安全で円滑な移動を可能にするため、交通環境を整える各種施策を実施
4. 国際理解人材育成事業 7,459千円 英語指導助手の配置や、教職員とALT(外国語指導助手)の連携支援	13. 市街地拡大地区可能性調査事業 5,500千円 都市拠点としての機能を充実させ、質の高い住宅街を形成することを目指す
5. 学校 ICT 環境整備等による学習意欲学力向上推進事業 37,351千円 ICT支援員の配置による効率的な運用と、研修を通じたセキュリティ対策の強化	14. 与那原町青少年人材育成交流事業 2,475千円 広い視野を持つことで町の発展に貢献する人材を育成し、交流を通じて郷土愛を育む
6. 不登校対策等事業 21,084千円 不登校の未然防止と登校復帰を促す支援体制を構築し、不登校率の改善を図る。	15. スポーツツーリズム構築事業 4,200千円 地域の特性を活かして来訪者を増やし、地域の活性化を図る
7. きめ細かな児童生徒支援事業(幼稚園) 31,916千円 個々のニーズに合わせた支援を行い、集団生活への適応と小学校へのスムーズな進学をサポート	16. 与那原町県外等各種大会派遣費補助事業【部活動以外】 2,400千円 部活動以外のスポーツ大会や文化活動で県外等へ派遣される児童生徒に対し、旅費の一部を補助
8. ひとり親家庭等放課後児童クラブ利用支援事業 4,200千円 ひとり親家庭等の学童利用料を減免する施設に対し、その費用を一部助成	17. 与那原町県外等各種大会派遣費補助事業【部活動のみ】 3,000千円 町内の中学生に対し、部活動(運動・文化)の県外大会等への派遣費用の一部を補助
9. 与那原町海外友好親善大使人材育成事業 5,834千円 海外ネットワークを強化し、沖縄文化の振興・発展に貢献できる人材を育成	

町政へここが聞きたい!

質問 次年度4月から「子育て支援策」の前進を求める

答弁 「学校給食完全無償化」と「子ども国保税ゼロ」の可能性を探りたい — 町長



みやざき たくし 議員

質問 令和8年度政府予算原案で、4月からの「小学校給食費の保護者負担ゼロ(本町の現行は半額負担)」と、令和9年4月からの「18歳までの国保税半額免除(全国の現行は小学生未満まで半額免除)」の予定となっている。本員はこの二施策とも町の自主財源も使って「負担ゼロ」を実現するよう求める。本町の上乗せは実施可能な一定額であるから、町長の決断を伺う。

照屋町長 学校給食は、仮に国が小学校だけ無償にし、県が現行の中学校半額無償のままであっても、



その半額分を町が持つて小中学校とも無償にするのは可能との感覚を持つている。国保税は、子ども支援という観点からも非常に重要だと認識している。町の持ち出しは716万円(国が令和9年度から実施するまでの1年間)との数字も出された。国会審議を注視しながら、子ども支援の様々なメニューからこの二施策も本町の新年度予算検討の俎上にあげたい。

提言 次回予算案で町民の期待に応えてほしい。

自衛隊が本町に何らかの関わりを持つときは慎重に対応を

質問 私は個人としての自衛隊員を尊重していることを表明した上で、自衛官募集に関して、自衛隊が住民基本台帳の提供などの求めに対し、どう対応しているかを問う。

安仁屋住民課長 自衛隊沖縄地方協力本部からの請求に応じて、毎年18歳を迎える日本人住民の氏名、住所、生年月日、性別について閲覧を許可している。令和7年度までの7年間で1400名余を閲覧した。

質問 国家機関の特殊な実力組織である自衛隊が、本町に何らかの関わりを行う際、町民の声を二分するような案件については町長は慎重に対応すべきでないか。

照屋町長 不発弾処理、災害対応等については連携を取りながら

やっていく。昨今の様々な配備、訓練などが仮に本町であるとすると、しっかりとした配慮、説明などもやっていくべきだ。



不発弾処理する自衛隊

提言 高市内閣が中国を念頭に戦争体制づくりに進み、自衛隊の青年たちが戦争にとられるかもしれない事態のもと、沖縄には翁長元知事を先頭に、保守・中道・革新がこれを食い止める共同の力を発揮した経験と実績がある。もし、翁長元知事が健在であれば腹6分7分で県民は団結し、全国に発信しようと呼びかけただろう。この流れを与那原でも作れたら、まさに歴史的だと思う。

その他の質問

- 本町が自主判断で使える財政調整基金(積立金)の現況
- 本町の会計年度任用職員の賃金・勤務条件



プロ卓球チーム
琉球アスティーダ



主な成績

- * 13歳以下全日本卓球選手権シングルス優勝
- * 19歳以下卓球国際大会(ベルリン・香港)シングルス優勝など数々の受賞歴を持つ。

プロフィール

- * 与那原東小学校から岡山県に転校後、愛工大名電中学、高校へ進学、令和7年度から愛知工業大学に在学しながら琉球アスティーダとプロ契約し活躍中。

Q 卓球を始めたのは?

卓球一家だったので4歳から遊びて始め本格的に始めたのは小学校1年の時です。当添シーマンズで少年野球もやっていたのでサードを守っていました。

Q 親元を離れて中学から愛知県で寮生活。大変だったことはありますか?

一人っ子だったので、沢山の兄弟ができたようで楽しくて寂しいことは全然無くて。大変だったのは自分の洗濯をすることぐらいかな。小さい頃から人に恵まれたと思います。

Q 大学生でプロ選手に。決め手は何ですか?

ジュニアだと海外遠征のチャンスはあるのですが、シニアになると狭き門になって自費で行くしかない。プロになって海外選手と試合ができる機会が多くなったのが有り難いと思います。

Q 自分のプレーの強みは何ですか?

幅広く対応できるオールラウンダー、ミスが少ない自滅しないところかな。

Q 今後の目標は?

昨年は世界ランキング100位以内を目標に97位までいったので、今年は70位以内に入りたい。そして目指せオリンピックです。また、県内の活動を増やして、夢を与えられる存在になりたいです。

Q 与那原のみなさまに伝えたいことはありますか?

スポーツする子ども達が減ってきているので、いろんな競技をまずやってみて、その中から楽しいものを見つけたい。与那原町には屋内練習場など広いスポーツ施設が出来たらいいと思います。



3月の定例会は…… 9日(月)~27日(金)
一般質問▶25日(水)・26日(木)・27日(金)

—— 町民の皆さんまずは足を運びましょう! ——

定例会は6月、9月、12月、3月に開会しています 10時から

議会日程は議会ホームページ
<http://www.town.yonabaru.okinawa.jp/gikai/>
または「議会事務局 ☎945-5775」へお問い合わせください



You Tube でも傍聴できるよ~!

アンケートにご協力をお願いします

「よなばる議会だより」に関するご意見・ご感想などがありましたらお聞かせください。



アンケートはこちらから



町民の皆さん、こんにちは。
この度、第20期町議会広報
常任委員に任命されました。
正副委員長を中心に町民の
皆さまに「議会だより」を通
して、議会に興味を持って
いただける様に読みやすく且つ
理解し易い編集に奮闘して
おります。
私も一議員として一般質問
の原稿を作成していますが、
850文字以内という制限
の中、町民に分かり易く簡潔
な文面にするのに苦慮してお
り、自分の文章力のなさを実
感している所でもあります。多
くの町民に「議会だより」を読
んでもらい、ご感想や激励の
お言葉を頂ければ、私達委員
の励みになりますので、今後
とも宜しくお願い致します。



議会広報常任委員会
委員 町田 元利

委員メッセージ

二十歳の声 未来への思い

私たちが
与那原町議員
だったら...

